



HOSPITALITY

SATISFACTION

PARTNERSHIP

INNOVATION

TASK

LIFE

病院・診療所のみなさまへ

城陽江尻病院だより 2025年7月号

- 呼吸器内科専門医の加入による変化
- 多職種で取り組む慢性腎臓病患者さんの透析予防
ほか

病院・診療所のみなさまへ

いつも当院をご利用くださり、誠にありがとうございます。新型コロナウイルスは依然として世界中で流行しており、直近は新たな変異株 LP.8.1 の割合が増加しているようです。LP.8.1 は免疫からの逃避能力が高く、ワクチン接種者や感染歴のある人でも感染しやすいそうです。今後、新型コロナウイルス感染患者や熱中症患者が増加しそうですが、引き続き皆さまと協力し、情報交換も密にしながら地域医療を支えていければと考えております。どうぞよろしく願いいたします。

当院の広報紙『城陽江尻病院だより』ですが、2025年7月号ができあがりました。今号の特集は、「呼吸器内科専門医の加入による変化」と「多職種で取り組む慢性腎臓病患者さんの透析予防」となっております。ご一読いただければ幸いです。

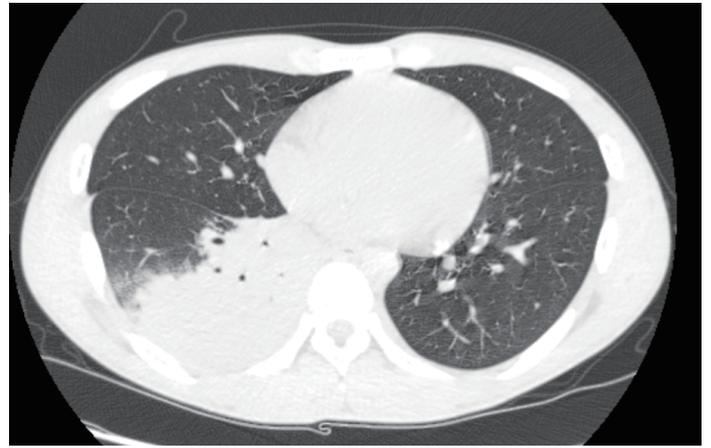
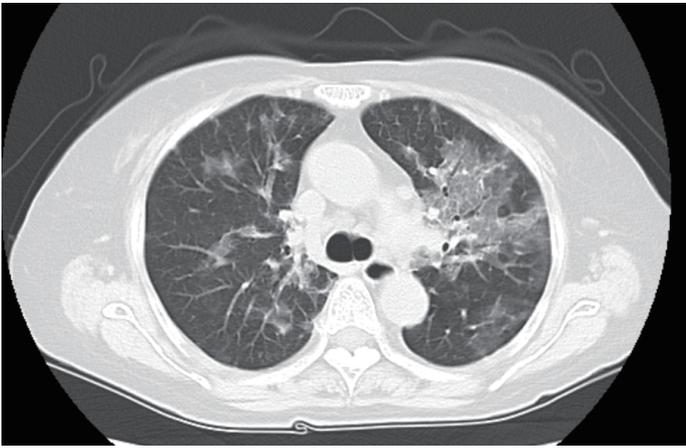
呼吸器内科専門医の加入による変化

平素よりご紹介いただき、誠にありがとうございます。2022年より呼吸器内科を専門とする常勤医が内科に加わったことで、マンパワーの底上げのほかに、いくつもの良い変化が起こっています。

まず、息切れや発熱を伴う疾患の診療の質が向上しました。息切れや発熱を伴う疾患は多数ありますが、主だったものの中には呼吸器疾患が少なくありません。呼吸器疾患を専門性高く診療できるようになりました。

また、睡眠時無呼吸症候群の診療が強化されました。診察およびポリソムノグラフィの結果から、適切な治療方針を提案するようになっています。夜間の無呼吸やいびき、日中や運転中の眠気などの自覚症状がある患者さん、簡易検査では判断が困難な患者さんなどについてご相談くだされば幸いです。

このほか、胸部画像所見で異常が疑われる場合や急な経過が予想される場合などについても対応力が向上しております。なるべく臨機応変に対応いたしますので、遠慮なくお問い合わせください。今後ともどうぞ宜しく願い申し上げます。



当院で診療を行った呼吸器疾患例 1：
漢方（柴胡加竜骨牡蛎湯）による薬剤性肺炎

当院で診療を行った呼吸器疾患例 2：
マイコプラズマ肺炎（LAMP 法で陽性）



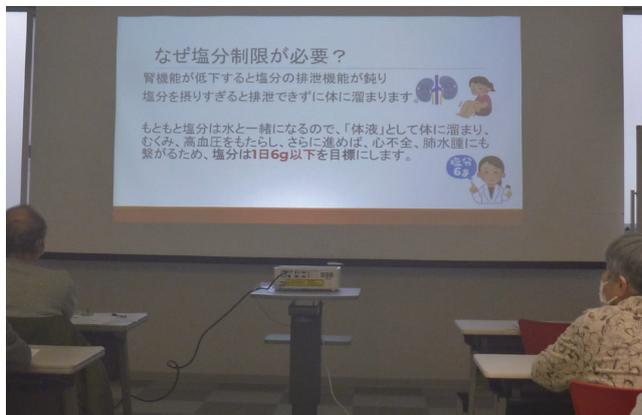
睡眠評価装置パルスリープ S-140：
当院の簡易ポリソムノグラフィー。最大 24 時間分の呼吸（鼻呼吸、マスク圧、気管音、呼吸努力）データ、経皮的動脈血酸素飽和度（SpO2）、脈拍数、体位情報及び体動情報を記録し、睡眠の評価を行うことができます。

ソムノ HD Eco：
当院のポリソムノグラフィー。睡眠中の脳波、眼球運動、心電図、呼吸、血中酸素飽和度などを同時に測定できます。睡眠時無呼吸症候群の診断や、睡眠の質の評価、睡眠障害の診断に役立ちます。ワイヤレスなので、検査場所を限定せず、被検者は自由に行動できます。

多職種で取り組む慢性腎臓病患者さんの透析予防

平成 24 年に糖尿病透析予防指導管理料が新設されて以降、糖尿病患者さんに対する透析予防が進められてきました。一方で、糖尿病以外の病気が原因で慢性腎臓病となっている患者さんが取り残されてしまっていたことから、令和 6 年には慢性腎臓病透析予防指導管理料が新設されました。これを受けて当院では、糖尿病患者さんだけでなく、糖尿病以外の病気が原因で慢性腎臓病となっている患者さんに対する透析予防も多職種で取り組むようになりましたので、紹介させていただきます。

主な取り組みの内容は、①腎臓病教室の開催、②重症度分類・CGA 分類の共有、③個別指導、④アンケートの実施で、医師・看護師・管理栄養士・理学療法士・臨床検査技師など多職種が連携して行っています。腎臓病教室は主に外来看護師が担当しており、「それぞれの患者さんが重症度分類・CGA 分類（図）の中のどこに当てはまるのか」を一緒に考えたり、尿蛋白の悪化がなにを意味するのかを知っていただいたり、慢性腎臓病を悪化させるものについて知っていただいたりしております（写真）。



写真：腎臓病教室の風景

腎臓病教室に参加できない患者さんには、可能なかぎり個別指導を行って腎臓病教室での内容をお伝えするようにしています。

一方通行の取り組みにならないよう、アンケートを行ってフィードバックを得るようにしています。2024年10月の結果は、「非常に満足している」「やや満足している」と回答された患者が8割を超えました(36人中30人)。自由回答欄には「もっと早く聞きたかった」や次回の開催への期待などがありました。

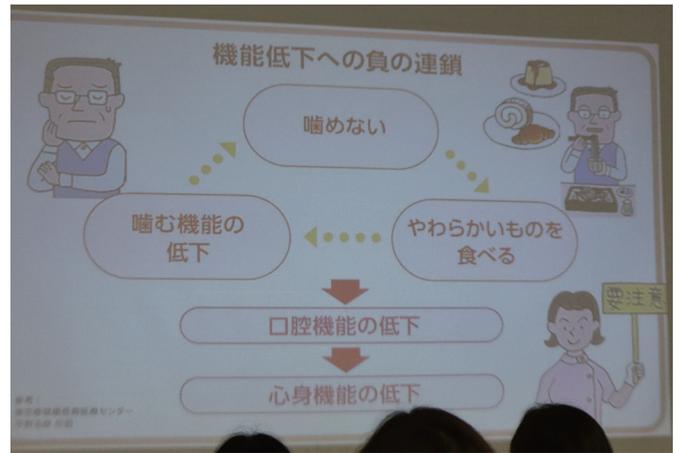
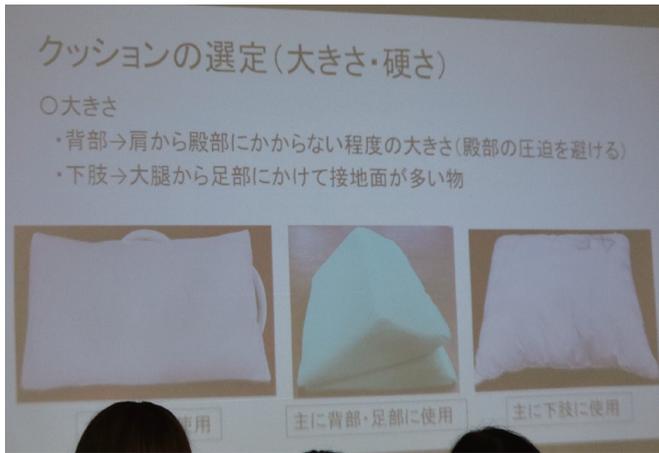
慢性腎臓病透析予防指導管理料新設の目的は、当然ながら、慢性腎臓病患者さんが人工透析を導入しなければならなくなるケースを少しでも多く減らすことにあります。今後は、今回ご紹介した取り組みを続けながら、実際に人工透析の導入を遅らせたり減らせたりできているのかを調査・分析し、取り組みの改善を図っていきたいと思います。

原疾患		蛋白尿区分		A1	A2	A3
糖尿病	尿アルブミン定量 (mg/日) 尿アルブミン/Cr比 (mg/gCr)	正常		正常	微量アルブミン尿	顕性アルブミン尿
		30未満		30未満	30~299	300以上
高血圧 腎炎 多発性嚢胞腎 移植腎 不明 その他	尿蛋白定量 (g/日) 尿蛋白/Cr比 (g/gCr)	正常		正常	軽度蛋白尿	高度蛋白尿
		0.15未満		0.15未満	0.15~0.49	0.50以上
GFR区分 (mL/分/ 1.73m ²)	G1	正常または高値	≥90			
	G2	正常または軽度低下	60~89			
	G3a	軽度~中等度低下	45~59			
	G3b	中等度~高度低下	30~44			
	G4	高度低下	15~29			
	G5	末期腎不全(ESKD)	<15			

重症度は原疾患・GFR区分・蛋白尿区分を合わせたステージにより評価する。CKDの重症度は死亡、末期腎不全、心血管死亡発症のリスクを緑■のステージを基準に、黄■，オレンジ■，赤■の順にステージが上昇するほどリスクは上昇する。(KDIGO CKD guideline 2012を日本人用に改変)

図：慢性腎臓病の重症度分類・CGA分類を行うときに用いられる表(CKD診療ガイド2012より)。この表に加えて原因疾患も併記し、例えば糖尿病G2A3などのように表現するのがCGA分類(C:原因, G:GFR, A:ACR)と言います。

栄養管理全体研修



2025年6月10日、栄養管理全体研修を行いました。今回は「褥瘡に対するポジショニング」と「食べるための口腔機能、口腔ケア」がテーマで、リハビリ課のPTとSTが講義を担当してくれました。褥瘡の後発部位をきちんと理解したうえでのポジショニングや、誤嚥予防をしっかりと念頭に置いた適切な口腔ケアについて学ぶことができました。

消防訓練、七夕イベント



(写真左) 2025年6月18日消防訓練を行いました。災害時に適切な対応ができるよう、年に2回行っております。また、火災だけでなく水害に対しての訓練も行っています。

(写真右) 2025年7月15日、療養病棟で七夕会を行いました。皆で歌ったり、ゲームをしたりして楽しい時間を過ごしました。短冊に書かれた皆さまの願いごとが叶いますように！

患者さまのご予約方法

入院・転院のご依頼
外来診療のご依頼
上部・下部消化管内視鏡のご依頼

- ➔ **079-225-1231**（地域連携課）にお電話ください。
- ➔ 担当医と調整の上、予約を入れさせていただきます。

CT・MRI・超音波・骨密度・マンモグラフィーのご依頼

- ➔ **079-225-1231**（放射線課）にお電話ください。

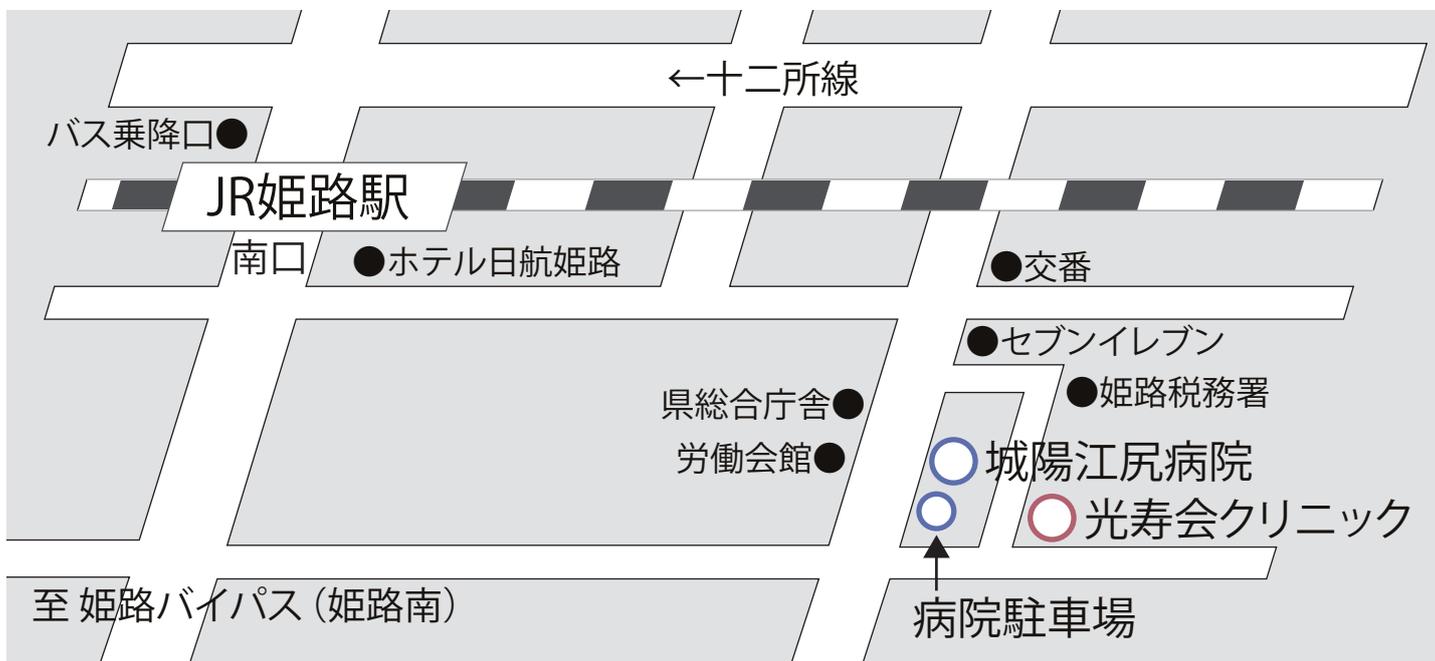
※ 受付時間は 8:30 ～ 19:00 となっております（日曜、祝日を除く）。

ご予約後の流れ

患者さまに、以下のものをご持参いただくようお願いください。

貴院からの診療情報提供書（紹介状）
（CT・MRI をご依頼の場合は所見用紙）
健康保険証
当院受診歴のある方は、当院の診察券
（必要に応じて）貴院での血液検査結果、投薬情報

患者さまに、来院当日は1階総合受付にお越しいただくようお願いください。
スタッフがご案内いたします。



〒670-0947 兵庫県姫路市北条1丁目279
 ホームページ：www.ejirihospital.or.jp
 代表 Tel：079-225-1231
 Fax：079-222-0154



EJIRI HOSPITAL
 城陽江尻病院